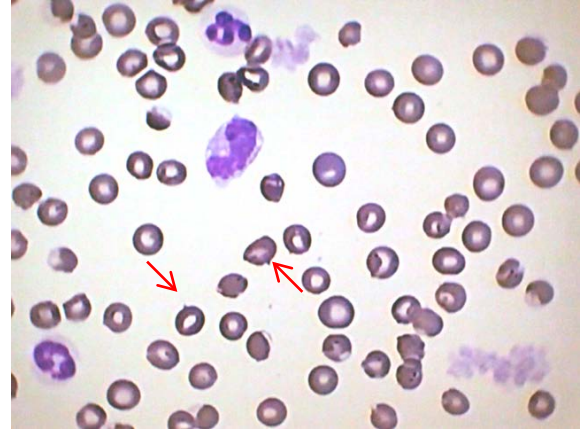


どんな病気なの？

○タマネギ、ニンニク、ニラなどのネギ属に含まれる有機チオ硫酸化合物が赤血球に障害をあたえ、**ハインツ小体**と呼ばれる物質を形成します。この結果赤血球が簡単に壊れ、溶血性貧血を起こします。

○加熱された食品でも発症します。また少量であっても高カリウム血症で死亡する場合があります。そのため注意が必要です。

○中毒量は個体差が大きく、秋田犬や柴犬などの日本犬はタマネギ中毒を起こしやすい犬種として知られています。また、件数は少ないですが猫でも報告されています。



血液塗抹中に見られるハインツ小体(赤矢印)。

どうやって診断・治療するの？

○タマネギ中毒特有の症状および血液検査で診断を行います。

症状

- 貧血
- 黄疸
- 可視粘膜蒼白
- ヘモグロビン尿

血液検査

- 溶血性貧血
- ハインツ小体
- 高カリウム血症
- 間接ビリルビンの上昇

○治療は対症療法(ビタミン剤・強肝剤の投与やすぐに吐かせる)が中心となります。重症の場合は輸血などを行います。



遠心血液で見られた溶血。
上清(○)部分が赤く染まっています。



ペットシートに付着した血色素(ヘモグロビン尿)。